上林記念病院連携施設　精神科専門医研修プログラム　研修の週間計画

下記は１例であり、指導医のスケジュールにより変動がある。

	月	火	水	木	金
午前	・精神科救急病棟・回復期病棟回診 ・児童思春期外来（予診） 指導医陪席 ・デイケア	・精神科救急病棟・回復期病棟回診 ・外来（予診） 指導医陪席	・精神科救急病棟・回復期病棟回診 ・外来（予診） 指導医陪席 ・デイケア	・児童精神カンファレンス ・精神科救急病棟・回復期病棟回診 ・外来（予診）指導医陪席	・精神科救急病棟・回復期病棟回診 ・外来（予診） 指導医陪席 ・デイケア
午後	・精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・リワーク ・病棟業務	・精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・心理検査陪席 ・病棟業務	・精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・訪問看護帯同 ・病棟業務	・精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・リワーク外来 ・病棟業務	・精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・精神科リエゾンラウンド ・病棟業務
17:00 -	精神科 WG （第４週）	16:00 - 症例検討会※	精神科全体会議・患者行動制限最小化委員会（第３週）	17：00- 医局会※	精神科カンファレンス

※症例検討会…少人数グループでの議論／ワークショップや参加者全体での討議を組み合わせ、能動的／主体的に思考、学習する場を提供しています。具体的には以下のようなカンファレンスを実施しています。
※医局会…医師・薬剤師による月に１回の報告会です。
・ケースカンファレンス：エビデンスでは解決が難しい臨床的困難について、担当者の用意した症例を通して見立て（ケースフォーミュレーション）や介入方法、臨床判断のポイントなどについて検討します。
・外来当直症例カンファレンス；通院患者や当直で遭遇した事例などについて、臨床判断、効果的な対応などを検討します。

また上記以外にも、スタッフが一つのテーマについて１時間程度講義を行う会を開催しています。

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

上林記念病院連携施設　精神科専門医研修プログラム　研修の年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション：SR1　研修開始 ・SR2・3　前年研修報告書提出 ・指導医の指導実績報告書提出 ・専攻医集中講義
5	・専攻医集中講義 ・第 1 回精神療法トレーニング
6	・日本精神神経学会総会参加 ・日本緩和医療学会総会参加（任意）
7	・研修プログラム管理委員会開催
8	・日本思春期学会参加
9	・第 2 回精神療法トレーニング
10	・SR1・2・3 研修中間報告書提出 ・日本サイコオンコロジー学会総会参加（任意） ・日本総合病院精神医学会総会参加（任意） ・日本児童青年精神医学会総会参加（任意）
11	・日本認知療法学会総会参加（任意） ・第 3 回精神療法トレーニング
12	・研修プログラム管理委員会開催
1	・東海精神神経学会参加
2	
3	・SR1・2・3 研修報告書 ・研修プログラム評価報告書の作成

※医療安全委員会、感染対策委員会は月に 1 回

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

一宮西病院

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	各種オリエンテーション	外来患者診察（陪席）	入院患者診察	外来患者診察（陪席）	入院患者診察
午後	・カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・リワーク ・病棟業務	・カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・リワーク外来 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・精神科リエゾンラウンド ・病棟業務

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション
5	・日本産業衛生学会参加
6	・日本精神神経学会総会参加
7	・日本産業精神保健学会参加
8	・日本思春期学会参加
9	・日本スポーツ精神医学会参加
10	・日本総合病院精神医学会総会参加（任意） ・日本児童青年精神医学会総会参加（任意）
11	・日本認知療法学会総会参加（任意）
12	
1	・東海精神神経学会参加
2	
3	・研修プログラム評価報告書の作成

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

一宮市立市民病院

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	各種オリエンテーション	外来患者診察（陪席）	入院患者診察	外来患者診察（陪席）	入院患者診察
午後	・カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・リワーク ・病棟業務	・カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・リワーク外来 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・精神科リエゾンラウンド ・病棟業務

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション
5	・日本産業衛生学会参加
6	・日本精神神経学会総会参加
7	・日本産業精神保健学会参加
8	・日本思春期学会参加
9	・日本スポーツ精神医学会参加
10	・日本総合病院精神医学会総会参加（任意） ・日本児童青年精神医学会総会参加（任意）
11	・日本認知療法学会総会参加（任意）
12	
1	・東海精神神経学会参加
2	
3	・研修プログラム評価報告書の作成

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

総合大雄会病院

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	各種オリエンテーション	外来患者診察（陪席）	入院患者診察	外来患者診察（陪席）	入院患者診察
午後	・カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・リワーク ・病棟業務	・カンファレンス ・一般病棟対診・救急 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・リワーク外来 ・病棟業務	・一般病棟対診・救急 ・精神科リエゾンラウンド ・病棟業務

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション
5	・日本産業衛生学会参加
6	・日本精神神経学会総会参加
7	・日本産業精神保健学会参加
8	・日本思春期学会参加
9	・日本スポーツ精神医学会参加
10	・日本総合病院精神医学会総会参加（任意） ・日本児童青年精神医学会総会参加（任意）
11	・日本認知療法学会総会参加（任意）
12	
1	・東海精神神経学会参加
2	
3	・研修プログラム評価報告書の作成

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

いなざわこころのクリニック

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	新患診察（予診聴取後陪席）	再診患者診察（陪席）	新患診察（予診聴取後陪席）	再診患者診察（陪席）	新患診察（予診聴取後陪席）
午後	ケースカンファレンス	心理検査（クルズス・見学）	再診患者診察（陪席）	リワーク外来 （陪席）	再診患者診察（陪席） ケースカンファレンス準備

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション
5	・日本産業衛生学会参加
6	・日本精神神経学会総会参加
7	・日本産業精神保健学会参加
8	・日本思春期学会参加
9	・日本スポーツ精神医学会参加
10	・日本総合病院精神医学会総会参加（任意） ・日本児童青年精神医学会総会参加（任意）
11	・日本認知療法学会総会参加（任意）
12	
1	・東海精神神経学会参加
2	
3	・研修プログラム評価報告書の作成

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

もりやま総合心療病院

週間計画

	月	火	水	木	金	土
午前	カンファレンス 外来	カンファレンス 外来	カンファレンス 病棟業務	カンファレンス 病棟業務	カンファレンス 病棟業務	病棟業務
午後	病棟業務 症例検討会	病棟業務	病棟業務	外来		

年間計画

月	行事など
4	・入職者研修 ・オリエンテーション
6	・日本精神神経学会学術総会参加 ・前年度研修実績報告書提出
9	・愛知県精神科学術講演会参加
1	・名古屋市かかりつけ医等心の健康対応力向上研修参加
2	・院内シンポジウム
3	・総括的評価 ・研修プログラム評価報告書作成

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

各務原病院

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	指導医陪席 外来（予診） デイケア	指導医陪席 外来（予診） デイケア	指導医陪席 外来（予診） デイケア	指導医陪席 外来（予診） デイケア	指導医陪席 外来（予診） デイケア
午後	病棟業務 行動制限 依存症プログラム（アル） 外来（内科）	病棟業務 行動制限 ECT TMS	病棟業務 行動制限 訪問看護帯同（月２回程度） 作業療法	病棟業務 行動制限 依存症プログラム（ゲーム） 心理検査陪席	病棟業務 行動制限 依存症プログラム（薬物・ギャンブル）

・不定期（月曜か火曜を想定）17：30～・・・　ケースカンファレンス

・第３月曜日　午後・・・認知症初期支援カンファレンス

・不定期で午後・・・精神保健福祉士による講義（医療監査法・支援者教育等）

・第２火曜　10：00～14：00 頃・・・行軍

月間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション
5	・日本産業衛生学会参加
6	・日本精神神経学会総会参加
7	・日本産業精神保健学会参加
8	・日本思春期学会参加
9	・日本スポーツ精神医学会参加
10	・日本総合病院精神医学会総会参加（任意）・日本児童青年精神医学会総会参加（任意） ・アルコール薬物依存関連学会合同学術総会（任意）
11	・日本認知療法学会総会参加（任意）
1	・東海精神神経学会参加
3	・研修プログラム評価報告書の作成

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

長浜赤十字病院

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	精神科救急病棟・回復期病棟回診 児童思春期外来（予診） 指導医陪席 デイケア	精神科救急病棟・回復期病棟回診 外来（予診） 指導医陪席	精神科救急病棟・回復期病棟回診 外来（予診） 指導医陪席 デイケア	精神科救急病棟・回復期病棟回診 外来（予診） 指導医陪席	精神科救急病棟・回復期病棟回診 外来（予診） 指導医陪席 デイケア
午後	精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス 一般病棟対診・救急 リワーク 病棟業務	精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス 一般病棟対診・救急 心理検査陪席 病棟業務	精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス 一般病棟対診・救急 訪問看護帯同 病棟業務	精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス 一般病棟対診・救急 リワーク外来 もの忘れ外来陪席 病棟業務	精神科救急病棟 行動制限 カンファレンス 一般病棟対診・救急 精神科リエゾンラウンド 病棟業務
17 時以降	精神科 WG（第 4 週）	抄読会	精神科全体会議・患者行動制限最小化委員会（第 3 週）		精神科カンファレンス・症例検討会（毎週）

精神疾患全般に対して幅広く知識を修得する。症状評価、治療導入、薬物療法、精神療法、認知行動療法などの技術を修得する。精神保健福祉法の理解に努める。指導医の指導のもと、精神保健指定医の申請のための症例の担当医となり治療を行う。心理検査、神経心理学検査、画像検査の意義を理解し実践する。学会発表を行う。

長浜赤十字病院

年間予定

月	行事など
4	・院内オリエンテーション ・滋賀臨床行動科学研究会
6	・日本精神神経学会総会参加
7	・日本睡眠学会
8	・日本うつ病学会 ・日本精神科診断学会 ・日本発達障害学会 ・日本思春期学会
11	・大規模災害訓練 ・日本総合病院精神医学会
12	・日本認知症学会

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

大垣病院

週間計画

	月	火	水	木	金
午前	・外来 ・予診 （診察補助含む）	・外来 ・予診 （診察補助含む）	・外来 ・予診 （診察補助含む）	・外来 ・予診 （診察補助含む）	・外来 ・予診 （診察補助含む）
午後	・病棟回診 ・精神/重度認知症デイケア回診 ・老健回診	・病棟回診 ・精神/重度認知症デイケア回診 ・老健回診	・病棟回診 ・精神/重度認知症デイケア回診 ・老健回診	・病棟回診 ・精神/重度認知症デイケア回診 ・老健回診	・病棟回診 ・精神/重度認知症デイケア回診 ・老健回診

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション
5	*精神保健福祉法の説明 *患者さんと治療関係を築く
6	・日本精神神経学会総会参加 ・日本老年医学会参加（任意）
7	*認知症の鑑別及び治療の研修開始
8	・精神科デイケア実施研修
9	・重度認知症患者デイケア実施研修
10	・日本児童青年医学会参加（任意） ・日本認知、行動療法学会参加（任意）
11	・若年性認知症講演会参加（任意）
12	・老健デイケア実施研修

1	・自殺対策養成研修会参加（任意）
2	・認知行動療法研修会参加（任意）
3	・西濃地区認知症講演会参加（任意）

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

※学会や講演会の開催日程は年度によって異なります。

※各デイケア研修は、対象月が固定されているわけではなく、各月/週/日単位で流動的に年間を通して実施されます。

※岐阜県認知症支援センターの指定、岐阜県若年性認知症支援センターの設置病院であるため、認知症疾患の治療等に関する事項は年間を通して携わって頂きます。

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

愛知県精神医療センター

週間計画

	月	火	水	木	金
AM	病棟回診	病棟業務	mECT 病棟業務	再診	病棟回診 新患
PM	病棟業務・家族会 1630-新患紹介・医局会 1730-クルズス	病棟業務 （夜間外来）	病棟業務 病棟 OTR 各種委員会	再診	病棟業務

基本的に救急急性病棟に配属され、主治医として、入院から退院（場合によっては外来）までを通して治療を行う。
病棟回診（担当病棟の開始時間に合わせる）
病棟 SST,OTR 参加
成人発達障害外来陪席（希望者）
家族教室（アルコール・統合失調症）スタッフ　　実施審査・措置指定陪席（希望者）
医療観察法評価会議あるいはミーティングに参加
指定医・専門医レポート作成　講習会参加　クルズス参加　看護学校講義担当　東海精神神経学会発表など

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション、クルズス
5	・クルズス　当直開始
6	・クルズス
7	・クルズス
8	・（クルズス）
9	・（クルズス）
10	・看護学校講義・症例取得状況に応じ指定医講習会受講など
11	・看護学校講義
12	・看護学校講義
1	・看護学校講義

2	・東海精神神経学会発表
3	

＜内容＞
精神科医師としての素養と対人スキルを身に着ける。
精神保健福祉法を理解し、同法に基づく行動制限を学ぶ。
日本精神神経学会専門医研修の内容、名古屋大学精神科研修システムとの整合性を考慮して専門研修を行う。発達障害専門外来、依存症家族教室（CRAFT）、訪問診療・ACT、司法精神医学、児童思春期精神臨床および自治体病院としての公的業務を、希望も加味し通常業務に加え研修する。

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」

三河病院

週間計画１

	月	火	水	木	金	土
午前	病棟診察 （児童病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）	外来 新患、入院対応含む （必要に応じ指導医がサポート）	＊知的障がい児施設への往診（月一回）（一例） ＊児童外来（理事長）陪席（一例）	【休み】 （研修日） （施設外研修など）	病棟診察 （精神一般病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）	外来（児童） 新患、入院対応含む （必要に応じ指導医がサポート）
午後	＊医局会 （月1回第2月曜日） （ミニ勉強会、ケースカンファ含む） ＊デイケア診察 ＊広報委員会（多職種）（月1回）	＊デイケア診察 ＊院内研修会 （年5回程度）	病棟診察 （児童病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）		病棟診察 （児童病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）	病棟診察 （児童病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）

＊木曜日（研修日）、土（隔週）を休みとし、火曜日終日、土曜日隔週午前を児童外来の担当とした４．５日/週勤務のＤｒの一例です。

＊他にも精神科リハビリテーション（作業療法、デイケアなどでの行事等への引率、参加含む）、訪問看護（診療）、近隣施設（岡崎市こども発達センター、医療刑務所）への視察、看護学校への講師、知的障がい児施設への往診など様々な経験ができるようにサポートしています。

＊救急当直に入る際には、精神保健指定医がバックアップに入ります。

週間計画２

	月	火	水	木	金	土
午前	病棟診察 （精神一般病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）	外来 新患、入院対応含む （必要に応じ指導医がサポート）	【休み】 （研修日） （施設外研修など）	病棟診察 （精神一般病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート）	外来 新患、入院対応含む （必要に応じ指導医がサポート）	【休み】
午後	＊医局会 （月1回第2月曜日） （ミニ勉強会、ケースカンファ含む） ＊デイケア診察 ＊栄養委員会（多職種）（月1回）	＊デイケア診察 ＊院内研修会 （年5回程度）		病棟診察 （精神一般病棟の副病棟医になります） （指導医が主病棟医） （必要に応じ指導医がサポート） ＊地域連携推進会議（月1回第4木曜）	外来 新患、入院対応含む （必要に応じ指導医がサポート） ＊運営委員会（多職種）（月1回第4金曜）	

＊水曜日（研修日）、土（公休日）を休みとし、月曜日午前、金曜日終日を外来担当日とした週４日勤務の Dr の一例です。

＊他にも精神科リハビリテーション（作業療法、デイケアなどでの行事等への引率、参加含む）、訪問看護（診療）、近隣施設（医療刑務所）への視察、看護学校への講師、知的障がい児施設への往診など様々な経験ができるようにサポートしています。

＊救急当直に入る際には、精神保健指定医がバックアップに入ります。

年間計画

月	行事など
4	・オリエンテーション（4 月前半）、初期クルズス（1 年目、4 月後半） ・前年度研修実績報告書提出（2 年目、3 年目）
5	・医療安全研修会（毎年） ・初期クルズス（1 年目）
6	・日本精神神経学会学術総会 （2 年目に症例発表予定） ・初期クルズス（1 年目、6 月前半） ・院内感染研修会（毎年）
7	・中期クルズス（疾患別）（1 年目）
8	・中期クルズス（疾患別）（1 年目）
9	・心理教育プログラム（発達障害児とその保護者）（3 年目） ・中期クルズス（疾患別）（1 年目）
10	・看護学校講師（精神医学）（3 年目）
11	・精神保健指定研修会参加（2 年目） ・日本精神科医学会学術大会（1 年目に症例発表を予定）
12	・精神保健指定医レポート提出（2 年目） ・院内感染研修会（毎年）
1	
2	・院内研修会（毎年）
3	・院内講義（専門医研修総括を兼ねて）（3 年目）

「いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。」